

事業報告

当公社は、平成24年度に公益財団法人として認定を受け、建設事業に関する技術力の向上および普及啓発を行うとともに、建設事業の円滑かつ効率的な執行を図り、もって県民福祉の向上に寄与することを目的としています。

この目的を達成するために、次の事業を行っています。

- 1 社会資本整備支援事業およびそれを担う人材育成、普及啓発事業
- 2 その他目的を達成するために必要な事業

令和5年度は、県および関係機関のご理解とご協力を得て、次の事業を実施いたしました。

〔公益目的事業〕

1 社会資本整備支援事業

(1) 設計監理業務

① 調査設計監理業務

県・市町がコンサルタントに発注した建設事業の調査設計業務に関する監理・設計照査業務を行います。が、本年度は実績がありませんでした。

② 建築設計監理業務

県・市町が発注した建築・設備工事の設計監理業務を行いました。

〔水産学術産業拠点ろ過棟改修、池田町役場新庁舎・図書館建設、おおい町総合運動公園合宿施設整備 等 8件〕

(2) 設計積算業務

① 積算業務

県・市町が発注した建設工事について、県土木積算システム等により統一された最新の歩掛・単価を用いた積算業務を行うとともに、電子閲覧に対応した成果品の作成業務を行いました。

〔一般国道416号白方町～小幡町バイパス橋梁整備、福井港丸岡インター連絡道路整備、一級河川鹿蒜川改修、二級河川笙の川改修、主要地方道坂本高浜線整備、坂井地区水道用水急速ろ過池耐震化整備、池田町林道野尻千代谷線整備、高浜町道三山線整備 等 86件〕

(3) 技術審査業務

① 総合評価支援業務

総合評価落札方式を採用する入札にかかる評価基準(案)の根拠資料作成および応募企業の技術提案資料の分析・整理等を行いました。

〔一級河川打波川砂防堰堤整備、福井港丸岡インター連絡道路4号橋梁整備、一般国道162号西津橋下部工整備 等 11件〕

② 工事技術調査業務

市町等の工事の検査において、技術的な観点から対象工事の施工の適正性について調査（補助）を行いました。

〔勝山市工事検査補助、ビュークリーンおくえつ基幹改良工事検査補助 2件〕

(4) 現場管理業務

① 現場管理業務

県・市町が発注した建設工事の立会、検測および材料確認等の現場管理および技術助言等を行いました。

〔一級河川底喰川改修、福井港丸岡インター連絡道路整備、一級河川大蓮寺川放水路整備、一般国道365号梅浦バイパス整備、主要地方道坂本高浜線整備、一般国道417号新板垣トンネル整備、一級河川七瀬川河川改修、敦賀市一般廃棄物最終処分場整備、南越前町災害復旧工事、高浜町道柿ヶ渡線整備 等 48件〕

② 建築施工監理業務

県・市町等が発注した建築・設備工事の工事監理業務を行いました。

〔龍ヶ鼻ダム通信二重化整備、県営住宅杉の木台団地12・13号館受水槽改修、恐竜エリア拡大プロジェクト、池田町水処理センター長寿命化整備、敦賀市一般廃棄物最終処分場（埋立処分棟）整備 等 15件〕

(5) 橋梁等維持管理支援業務

① 橋梁等維持管理支援業務

橋梁等定期点検の照査、福井県橋梁等管理システムへのデータ入力等の業務を行いました。

〔各土木事務所、大野市、敦賀市、小浜市、越前町、若狭町、おおい町 14件〕

② 橋梁点検システム運用管理業務

福井県橋梁等管理システムの管理業務を行いました。

公益目的事業に関する受託事業

区 分	5年度受託内訳		4年度受託内訳		増 減	
	契約 件数	受託額(円)	契約 件数	受託額(円)	契約 件数	受託額(円)
県 受 託	154	297,618,500	162	291,935,200	△ 8	5,683,300
積算業務	79	157,582,800	82	156,259,400	△ 3	1,323,400
総合評価支援業務	11	12,270,500	12	16,080,500	△ 1	△ 3,810,000
現場管理業務	43	78,902,100	45	74,648,200	△ 2	4,253,900
建築業務	14	16,501,100	16	17,040,100	△ 2	△ 539,000
橋梁維持管理支援業務	7	32,362,000	7	27,907,000	0	4,455,000
市 町 受 託	30	49,384,700	28	45,041,100	2	4,343,600
積算業務	7	20,631,700	8	18,393,000	△ 1	2,238,700
現場管理業務	5	13,134,000	3	5,038,000	2	8,096,000
建築業務	9	6,974,000	9	9,873,100	0	△ 2,899,100
橋梁維持管理支援業務	7	7,512,000	8	11,737,000	△ 1	△ 4,225,000
工事技術調査業務	2	1,133,000	0	0	2	1,133,000
橋梁点検システム運用管理	1	4,312,000	3	14,487,000	△ 2	△ 10,175,000
合 計	185	351,315,200	193	351,463,300	△ 8	△ 148,100

2 建設産業技術支援事業 費用（人件費除く）R5：2,519千円（R4：2,886千円）
 建設産業従事者（技術者）等の技術力向上を目的に、研修会・講演会および資格取得講習会を開催しました。

研修会等の開催

No.	開催日	開催形態	研修名称	参加者 合計	参加者内訳		
					一般	民間企業	官公庁
1	5.20	主催	土木施工管理技士受験対策セミナー（受験準備編）	22	2	16	4
2	6. 3	主催	技術士二次受験対策セミナー（第2回）	14	1	7	6
3	6.17	主催	コンクリート診断士受験対策セミナー	9	3	6	
4	8. 1	共催	【ZOOMミーティング】 （公益社団法人）地盤工学会関西支部第88回 福井地域地盤研究会講演会	212	3	185	24
5	8.26	主催	土木施工管理技士受験対策セミナー（記述対策編）	13	2	7	4
6	9. 1	共催	人材育成講座『建築施工管理スキルアップ（鉄筋工事実践編）』	26		24	2
7	9. 6	主催	フクイ建設技術講演会2023『神宮小町』国立競技場ものがたり	102	9	90	3
8	9. 7	主催	中部縦貫工事技術発表会	146	7	98	41
9	10. 6	共催	PC橋の施工技術と維持保全に対する実務講習会	25		20	5
10	10.16	共催	県産品の現場探訪バスツアー	20	3	7	10
11	10.20 ～ 11.30	共催	福井県建設技術協会 令和5年度 技術発表会 （動画配信）	509	（内訳不明）		
12	10.23	主催	総合講座（応用編）講義①「橋梁の調査・設計」	19	1	6	12
13	10.27	共催	まちづくりセミナー－新幹線時代のまちづくり－	81	1	13	67
14	11.13	共催	福井県コンクリート診断士会 設立20周年 記念講演会	120	2	112	6
15	11.15	主催	総合講座（応用編）講義②「橋梁補修設計の事例」	18	1	3	14
16	11.27	主催	総合講座（応用編）講義③「橋梁設計（道路示方書の考え方）」「トンネルの維持管理に関する変状と措置（対策と監視）の考え方」	20	1	7	12
17	1.19	共催	【オンライン開催】 丸太杭を用いた軟弱地盤対策の設計に関する講習会	32	1	24	7
18	1.30	共催	【ZOOMミーティング】 （公益社団法人）地盤工学会関西支部第89回 福井地域地盤研究会講演会	137	1	111	25
19	2. 1	共催	令和5年度 特別講演会	107		5	102
20	2. 3	主催	令和6年度 技術士二次試験受験対策セミナー（第1回）	26	6	9	11
21	2.26	共催	令和5年度福井県用地対策連絡協議会研究会	90	13	55	22
22	3. 2	共催	福井地質調査業協会 創立20周年記念 特別講演会	76		67	9
23	3. 8	共催	令和5年度オープンセミナー ～北陸新幹線敦賀開業と、これからの福井県～	75	1	65	9
24	3.13	共催	地盤改良研修－セメント系固化材の利活用－	55	2	43	10
25	3.23	共催	第10回ふくい建築賞 公開審査会・表彰式	30	30		
合 計				1,984	90	980	405
参 考 ： 令和4年度実績 32件				1,751	93	1,069	589

3 災害復旧技術専門家派遣事業 費用 R5 : 417千円 (R4 : 182千円)

地震や豪雨による災害発生時の迅速な災害復旧支援のため、「災害復旧アドバイザー」を21名登録・認定しました。災害対応報告会冊子を250部作成し、配布しました。

4 建設技術普及啓発事業

(1) 建設技術フェア開催事業 費用 R5 : 12,739千円 (R4 : 10,723千円)

建設分野における技術・製品・工法等を一堂に集めて紹介する「フクイ建設技術フェア2023」を開催し、新技術や優れた製品等の普及を図りました。94の企業・団体が計104ブースにおいて技術や製品等の紹介を行い、2日間で約3,200人の来場者がありました。

日時：令和5年9月6日～9月7日

場所：福井県産業会館 1・2号館展示場、多目的ホール

(2) 写真コンテスト開催事業 費用 R5 : 903千円 (R4 : 1,574千円)

建設事業に対する県民の理解を深めることを目的として、一般県民を対象に公共土木施設を被写体とする四季の写真を募集し、73名の方から総数178点の応募をいただきました。審査の結果13名の方を表彰（最優秀賞1名、優秀賞3名、入賞8名、特別賞1名）しました。受賞作品13点については、令和6年カレンダーに使用しました。

(3) カレンダー作成事業 費用 R5 : 625千円 (R4 : 516千円)

建設事業に対する県民の理解を深め、建設事業の普及啓発を図ることを目的にカレンダーを作成し、学校、図書館、市町、その他関係機関に1,000部配布しました。

(4) 技術相談事業 費用 R5 : 120千円 (R4 : 150千円)

土木、建築事業の技術的な問題に関する県からの相談について、学識経験者等に依頼し対応しました。（3件）

(5) 図書貸与事業 費用 R5 : 0千円 (R4 : 0千円)

当公社保有の専門図書の貸出しを無償で行い、県内の建設技術者の技術力向上を図りました。

5 研究等支援事業

(1) 産学官共同研究等支援事業 費用 R5 : 0千円 (R4 : 1,940千円)

県内の建設技術の高度化を図るため、県内企業、大学、県等が共同で行う産学官共同研究に対し、産学官の調整を行うとともに、大学に研究経費を助成しました。（2件）

「田んぼの貯留機能強化による洪水への抑制効果に関する基礎研究」

「豪雨による土砂災害軽減のための予防保全に関する研究」

(2) 研究発表支援事業 費用 R5 : 0千円 (R4 : 0千円)

県内企業と大学等が行った共同研究に対し、報告書の印刷製本や研究発表にかかる経費を助成する事業ですが、本年度の申請はありませんでした。

6 防災パンフレット配布事業 費用 R5 : 1,091千円 (R4 : 1,156千円)

防災・減災についての取り組み、日頃の備え、災害時の心構え等を記述した防災広報冊子「ふくいけんの自然災害」を、主として小学4年生を対象に県内の小・中学校に4,500部を配布するとともに、令和6年度版を作成しました。

〔収益事業〕

1 設計積算システム運用管理事業

県からの受託事業として、土木工事および森林工事の設計積算システムの運用管理業務（単価データ、積算システムプログラム、各種基準データの改定支援、システムメンテナンス等）を行いました。

2 電子納品運用管理事業

県からの受託事業として、CALS関連の管理業務（電子納品のヘルプ業務、Webサイト修正）を行いました。

また、電子納品の登録申請を受け付け、最終成果品（CD）の「電子納品保管管理システム」への登録業務を行いました。（4,180円／件）

3 技術図書販売事業

過年度に製作した技術図書について、一般に販売しました。

「福井県地質図2010年版」（8,000円／部）

収益事業の実施状況

区 分	5年度受託等内訳		4年度受託等内訳		増 減	
	契約 件数	受託額(円)	契約 件数	受託額(円)	契約 件数	受託額(円)
設計積算システム運用管理	1	39,215,000	1	36,918,004	0	2,296,996
電子納品運用管理	2,395	18,912,867	2,211	18,158,800	184	754,067
CALS関連管理	1	8,910,000	1	8,921,000	0	△ 11,000
電子納品登録	2,394	10,002,867	2,210	9,237,800	184	765,067
技術図書販売	6	48,000	4	32,000	2	16,000
合 計	2,402	58,175,867	2,216	55,108,804	186	3,067,063

〔法人管理〕

1 理事会等開催

(1) 評議員会開催状況

年月日	事 項	場 所	主 な 内 容
5. 5. 1	令和5年度 臨時評議員会	(書面)	・評議員の選任について
5. 6. 15	令和5年度 第1回評議員会	ザ・グラン アースフクイ	・令和4年度事業報告および決算の承認について ・理事の選任について ・(報告)評議員の変更について
5. 7. 1	令和5年度 臨時評議員会	(書面)	・理事の選任について
5. 8. 1	令和5年度 臨時評議員会	(書面)	・評議員の選任について
5. 12. 22	令和5年度 臨時評議員会	(書面)	・公社役員および評議員の報酬等に関する規程の一部改正について
6. 3. 25	令和5年度 第2回評議員会	福井県 国際交流 会館	・令和5年度補正予算について ・令和6年度事業計画および当初予算について ・令和6年度資金運用方針について

(2) 理事会等開催状況

年月日	事 項	場 所	主 な 内 容
5. 4. 1	令和5年度 臨時理事会	(書面)	・臨時評議員会の招集について
5. 5. 19	令和5年度 監事監査	公社内他	・令和4年度事業報告および決算について
5. 5. 26	令和5年度 第1回理事会	福井県 職員会館	・令和4年度事業報告および決算の承認について ・令和5年度第1回評議員会の招集の決定について ・(報告)評議員の変更について ・(報告)代表理事・業務執行理事の職務執行状況について
5. 6. 15	令和5年度 臨時理事会	(書面)	・常務理事の選任について
5. 7. 1	令和5年度 臨時理事会	(書面)	・臨時評議員会の招集について
5. 8. 1	令和5年度 臨時理事会	(書面)	・臨時評議員会の招集について
5. 12. 15	令和5年度 臨時理事会	(書面)	・臨時評議員会の招集について
6. 3. 14	令和5年度 第2回理事会	福井 合同庁舎 会議室	・令和5年度補正予算について ・令和6年度事業計画および当初予算について ・令和6年度資金運用方針について ・令和5年度第2回評議員会の招集について ・役員賠償責任保険の加入について ・(報告)代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

2 役職員に関する事項

(1) 評議員名簿(令和6年3月31日現在)

役 職	氏 名	所 属
評 議 員	森 之 嗣	あわら市長
評 議 員	戸 嶋 秀 樹	美浜町長
評 議 員	平 林 透	福井県土木部副部長
評 議 員	児 玉 忠	元(財)福井県建設技術公社理事長
評 議 員	荒 井 克 彦	福井大学名誉教授
評 議 員	内 田 幸 雄	公認会計士
評 議 員	佐 藤 隆 史	東日本建設業保証(株)福井支店長

<令和5年度中における評議員の異動状況>

期 日	区分	役 職	氏 名
令和5年 4月 1日	就任	評議員	佐 藤 隆 史
令和5年 7月 31日	辞任	評議員	田 中 秀 樹
令和5年 8月 1日	就任	評議員	平 林 透

(2) 理事および監事名簿(令和6年3月31日現在)

役 職	氏 名	所 属
理 事 長	西 出 俊 亮	(常勤)
専務理事	神 門 博 文	(常勤)
常務理事	川 端 裕 之	(常勤)
理 事	藤 堂 永 一	(一社)福井県建築士事務所協会監事
理 事	大 川 淳一郎	(一社)福井県建設業協会専務理事
理 事	竹 内 成 和	(一社)福井県測量設計業協会事務局長
監 事	龍 田 光 幸	越前市副市長
監 事	平 鍋 正 一 郎	税理士

<令和5年度中における理事および監事の異動状況>

期 日	区分	役 職	氏 名
令和5年6月 8日	辞任	理 事	成 瀬 公 夫
令和5年6月15日	再任	常務理事	川 端 裕 之
令和5年6月15日	再任	理 事	藤 堂 永 一
令和5年6月15日	再任	理 事	竹 内 成 和
令和5年7月 1日	就任	理 事	大 川 淳一郎
令和6年3月31日	辞任	専務理事	神 門 博 文

3 全国建設技術センター等協議会

全国建設技術センター等協議会の活動に積極的に参画し、研究成果や課題等について情報交換を行いました。また、技術委員会 of 委員を務め、技術研究発表会や技術講習会等に参加し、技術の習得、研鑽を図りました。

全国建設技術センター等協議会開催状況

年月日	事 項	場 所	主 な 内 容
5. 5. 31	令和5年度通常総会	東京	- 令和4年度事業報告、収支決算について - 令和5年度事業計画、収支予算について - 第26期役員の改選について - 各委員会報告 他
5. 7. 20	第1回経営委員会	東京	- 第26期経営副委員長の選出について - 第26期経営委員会における調査・研究テーマについて - 第26期経営委員会における事務管理等について 他
5. 9. 14 ～15	技術研究発表会	栃木県	- 技術研究発表（発表13件） - 現地見学会（大谷資料館、宇都宮ライトレール）

年月日	事 項	場 所	主 な 内 容
5. 9. 25	近畿ブロック会議	大阪府	・ 令和4年度事業報告及び収支決算について ・ 令和5年度事業計画及び収支予算について ・ 令和令和5年度全技協第2回理事会の議案等の報告 ・ 経営委員会及び技術委員会の報告
5. 10. 23	経営委員会第1回担当者会議	オンライン	・ 今後のスケジュール等について ・ 調査・研究テーマの構成案について ・ 第1回アンケート調査項目の調整について
5. 11. 30 ～12. 1	令和5年度全国会議 全技協設立50周年記念式典	滋賀県	・ 講演 ・ 現地視察（比叡山延暦寺、「（国宝）根本中堂大改修、滋賀県立琵琶湖博物館」
5. 12. 7 ～8	近畿ブロック実務担当者会議	京都府	・ 提案議題に対する回答の報告 ・ ブロック研修（京都府庁旧本館【国指定重文】、元離宮二条城）
6. 1. 17	第21回技術講習会	東京都	・ 講演（2件） 「今後の建設生産・管理システムの検討状況について」 「インフラメンテナンスの現状と今後の展開について」
6. 1. 24 ～26	第2回経営委員会	宮城県	・ 令和5年度第4回理事会への報告案（活動報告）について ・ 令和5年度経営委員会の調査研究テーマに係るアンケート結果について ・ 令和6年度の経営委員会活動方針について
6. 2. 2	近畿地方整備局と各府県建設技術センター等との連携に関する意見交換会	大阪府	・ 近畿地整と管内センター等との連携に向けて意見交換
6. 3. 1	近畿ブロック会議	京都府	・ 令和5年度全技協第4回理事会の議案等の報告 ・ 経営委員会及び技術委員会の報告 ・ 近畿ブロック実務担当者会議のあり方について

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。